

美術館コレクション 92

久野真 (1921~98年)

《P.L3×6-O》1957年 顔料、石膏・板



積み上げられた円や四角。わずかに使われた赤が画面を引き締めています。リズムカルな構成と凸凹した質感による表情豊かな作品です。1950年代の日本では、欧米の前衛芸術運動の影響を受けた多くの画家が、伝統的な画材や技法を離れた新しい表現を模索していました。その中で久野は、本作のような石膏を用いた抽象絵画を制作し始めます。その後、素材を金属に変え、鉄や鉛、ステンレスによる作品を制作しました。

7/23火からの企画展で紹介！詳しくはP6へ。

問 美術館 (☎23-1636)

刈谷市ホームタウンパートナー



TEAM刈谷の挑戦!

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待のベテランプレイヤーを紹介します!

vol. 44

～トヨタ紡織サンシャインラビッツ～

の まち さ き こ
野町 紗希子 (32)

【ポジション】CF



トヨタ紡織に入社し10年目のベテラン選手。W1の2部リーグや国体も経験し、この10年で劇的に進化を遂げた。誰よりも努力を怠らず選手の模範となり、チームを引っ張っている存在で、昨シーズンは3ポイントランキングで6位、プレーオフではMVPに輝くなど、チームを勝利へと導いた。

【本人コメント】

今シーズンは、チームの平均年齢も若くなり、フレッシュなメンバーと日々の練習を行っています。今年でWリーグ10年目を迎える私は、今までチームが積み上げてきたものをしっかり後輩たちに伝え、さらに新しい道を作っていけるようにコミュニケーションを取りながら過ごしています。

若くキャリアの少ないチームが、昨年の成績を超えることは容易ではないと自覚していますが、前向きに挑戦し続けていく先にある光をつかみ取れるように取り組んでいきますので、応援よろしくお願ひします。

☆試合日程 (第21回Wリーグ) 場 ウィングアリーナ刈谷

時 10月5日(土)・6日(日) vs トヨタ自動車アンテロープス

3月14日(土)・15日(日) vs 日立ハイテッククワーズ

市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する13のトップスポーツチームのことです。

歴史散歩 236



▲ジオラマ



▲大正時代の刈谷駅

開業当時の刈谷駅
刈谷の発展を語る上で、鉄道の開業は欠くことができません。東海道本線は明治21年(1888)に大府―浜松間が開業しますが、当初刈谷に駅が設けられる予定はありませんでした。しかし刈谷町民の熱心な誘致活動により、開業当初から刈谷駅が置かれることとなりました。駅の開設によって人や荷物の流通が盛んになり、翌年東海道本線が全通したことで、東京・神戸まで列車で行けるようになりました。歴史博物館2階歴史ひろばでは、当時の様子をジオラマで復元しています。

歴博かわら版

簡単工作

時 7~9月の土日祝日 9時~16時30分受付

※7月28日(日)、8月25日(日)・31日(土)を除く

場 歴史博物館体験学習室

◆うちわを作ろう!

内 色を塗ったり、いろいろな形の紙を貼ったりして、オリジナルうちわを作り、日本の伝統的な涼を体験してみましょう。

¥ 100円

◆ペーパークラフトで車を作ろう!

内 夏季企画展「はこぶものたち-運搬事始め-」に関連して、自動車の簡単なペーパークラフトを作りましょう。

※夏季企画展の詳細はP4・5をご覧ください。

問 歴史博物館 (☎63-6100)

